

広報

まつだい 1991/12月

第385号

■発行 新潟県松代町役場総務課 電話 松代7-2220番 平成3年12月10日



歌は友だち

(音楽交歓会)

松代町の小中学校の児童・生徒による「音楽交歓会」が十一月十二日、松代中学校において開催されました。当日は、柏崎市の鵜川小学校の児童も特別参加するなど、体育館の中は若い歌声が響き渡っていました。



《人口の動き》 男2,539(-9) 女2,592(-5) 計5,131(-14) 世帯数1,516(-3)

11月末現在 出生4 死亡7 転入11 転出22

11月23日

「東京松代会」創立記念大会開催

三百五十人が発足を祝う



「東京松代会」創立記念大会が十一月二十三日、新宿モノリスビルにおいて開催されました。この日は、事務局の予想を上回る三百五十人が駆けつけ、懐かしい顔を見つけては声を掛け合い、旧交を温めていました。

この会は、東京周辺在住の当町出身者を中心に構成されている組織で、会員相互の親睦と、郷里松代町との交流を図ることにより、郷里の発展に寄与することを目的としています。

現在、当町では、世田谷区などを中心に都会との交流を進めているところですが、当町を理解されている人の集まりであるこの会の発足で、都会との交流が一段と深まり、当町の活性化につながることが期待されます。

記念大会は、関谷孝さん(千年出身)の司会により進行し、会長(室野出身)は今、東京への一極集中により、ふるさとがどんどんさび



「ふるさとの発展に寄与したい」
とあいさつする関谷徳次郎会長

都会とふるさとの パイプ

れている。会員の親睦を深めると同時に、ふるさとの発展にも寄与したい」と抱負を語り、関谷町長（名誉会長）も「こういった会を作っていたら大変嬉しい。現在、町では温泉スキー場など自然を生かした町づくりを進めている。高速道路、北越北線の完成により、東京とふるさととは一段と近くなるので、より一層交流を深めていた

と、会の発足を祝っていました。第二部のアトラクションでは、米持勇さん（室野出身）一行による民謡披露なども行われ、この大会に花を添えていました。また、宴が進むにつれ、会員の皆さんによるカラオケやダンスも始まり、最高の盛り上がり。時折、「松代弁」も会話に交じるなど会場は松代町一色、時間のたつのも忘れるほどの盛会となりました。



白須ヨネさん（会沢出身）
今日は懐かしくて参加しました。こういった会が出来て大変嬉しいです。



橋詰フミ子さん（竹所出身）
奴奈川校友会には、よく参加しており、今年も芝峠温泉に行ってきました。東京松代会が出来て今後が楽しみです。

されてきました。また、会員の募集にも力を注がれ、約七百二十人もの方が加入されています。役員皆様方のご労苦をねぎらうと共に、東京松代会のますますの発展を期待致します。

事業及び活動

- ◎会員相互の親睦と交流を図るため総会を開催する。
- ◎松代町で開催される山菜ツアー、夏祭、冬の陣などのイベントに合わせて、ふるさと交流旅行をする。
- ◎松代町が都会において行う公催イベントに物産・観光・交流等の斡旋、宣伝の協力を行う。
- ◎会報・名簿の発行
・郷里の「広報まつだい」を毎月会員に送る。
- ◎会員の勤める関連企業との異業種交流
- ◎目的を遂行するため、その他と認められる事項

国際理解の第一歩

東南アジアの青年と 当町の若者が交流会

ASEAN諸国と日本の青年が交流の輪を広げる「第十八回東南アジア青年の船」のメンバーが十一月三日、当町を訪れ、当町の若者やホームステイ先の家庭との交流を楽しみました。

この「青年の船」は、インドネシア、タイなど七カ国共同事業によるもので、今年は

三百二十人（十八〜三十歳）の青年が参加。九月下旬にマニラを出発し各国を歴訪、二日に最終寄港地の日本に到着したものです。日本では七府県に分かれ、ホームステイを通して日本の社会や文化に触れることを目的としています。今回、当町を訪れたのは、ブルネイでテレビ局の編集助

手を勤めるスマさんを始めとする四カ国五人。到着した三日の夜は、品田靖さん（松代）、関谷栄治さん（菅刈）、樋口彰さん（松代）宅に分かれてホームステイをし、家族との交流やそばなどの日本料理を味わいました。翌日は、松代城や文化祭などの見学とショッピングなどを楽しみ、夜は生涯



（写真上）縄跳びを楽しむ若者たち

（写真下）あや取りを教わるタイのペンさん（右側）

学習センター（清水小学校）で元気を中心とした当町の若者との交流を行いました。青年たちは縄跳びなどのゲームや、夕食を食べながらの自己紹介などを通して親睦を深め、すっかり意気投合。また、外国の青年には「冬の陣」用のヨロイカブトが人気で、それを着て記念写真を撮るなど、いわゆる「サムライ気分」を堪能していました。

マレーシアのラッスルさんとクリスさんは「家族と同じような温かいもてなしを受けて大変うれしい」「東南アジアは皆兄弟。ハネムーンにはぜひ日本に來たい」と、それぞれ感想を語っていました。外国というと、とかくアメリカやヨーロッパに目を向けていますが、こういった機会を通して、一番身近な東南アジアとの交流が深まり、アジア地域の平和と発展につながることを期待します。



▲参加者全員で「ハイチーズ」

タイのペンさん（前列左から3番目）、マレーシアのクリスさんとラッスルさん（後列左から1番目と3番目）、ブルネイのスマさん（後列右から4番目）、日本の秋谷貴美子さん（後列右端）

中国黒龍江省を旅して

柳 朗さん(芋島)

芋島の柳朗さんが第三次青年友好訪中団として中国黒龍江省に行つて来られました。これは、「新潟県黒龍江省青年友好交流事業」の一環として毎年行われているもので、県民生部が主催しています。柳さんから、その時の模様をご寄稿いただきましたので皆さんに紹介致します。

10月18日21時30分、飛行機は北京空港に到着した。寒い中荷物を受け取るのに一時間待たされ、ようやくロビーに

出ると、中国黒龍江省の外事弁公室日本処の張先生が笑顔で出迎えてくださった。

私は今回、新潟県と中国黒龍江省の第3次青年友好訪中団員として、10月25日までの8日間中国を訪れた。訪中団の構成は、青年活動や地域活動をしている30〜40歳台の人達の計14名である。相互の交流は昭和61年より続いている。

北京で一泊し、翌日市内観光をした後、北京空港からハルビン市に向かった。黒龍江省は北はソ連、西はモンゴル、東は北朝鮮に接する中国の北端に位置する。ハルビン空港に着くと寒さも増した。20日、省政府表敬訪問が22日に延期となり、ハルビン市の観光を行う。夕方ハルビン市の青年代表の家庭に四班に分かれ訪問する。私の訪問先は、ご主人が民法院法医室に勤務している家族三人の家庭である。

▲ホームステイ先のご家族といっしょに(右端が柳さん)



▲ハルビン市内

中国では、家事は男女ともに平等に行うのが一般であると言われ、逆に日本の状況を説明すると驚き、日本の男性はうらやましいと言われた。その夜はご主人の手料理で乾杯。

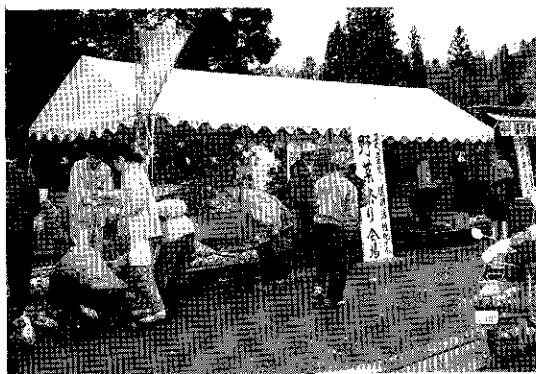
中国産油量の約50%を占める石油の街大庆市を訪れた日は、中国の広大さを痛感させられた。一直線の道、両側には刈り取られたトウモロコシ畑が地平線まで続く。大庆市での「少年宮」という少年少女の才能を伸ばすクラブ活動所を訪れた時には、子供の教

育に力を入れていると感じた。書道・体操・武術・卓球など四歳位の子供が黙々と練習していた。表敬訪問も終え、ハルビン市の幼稚園・歴史館等を見学し、黒龍江省の全日程も終了した。今回の訪中で感じた事は、中国は人が非常に多く、広大な土地があり、石油産業やその他の工業も発展しているが、外国の支援が必要であるということ、緑(樹木・番号を付けて管理)を大切にしていることである。次回中国を訪れるなら、寒くない夏の時季を選びます。

儀明活性化の会 野菜祭り開催

秋の農作業も一段落した十月二十九日、儀明部落で「野菜祭り(青空市場)」が行われました。これは、儀明活性化の会(小堺長四郎会長)が地域の活性化を図りたいと昨年から行っているもので、今年で二回目となります。

会場は、国道253号線沿いの儀明部落松代側入口で、朝早くから通りがかりの人や、町内各地から買い物が訪れ



▶ 盛況な野菜祭り

にぎわっていました。野菜は部落の方が、自分の畑などで採れた野菜を持ちより販売しているもので、売上の一部は活性化の会の活動資金にも充てられています。

また、この日は、各家庭の押し入れで眠っている不用品を持ち寄つてのチャリティ・バザーも行われ、この売上金(一万六千円)を福祉協議会に寄付されています。

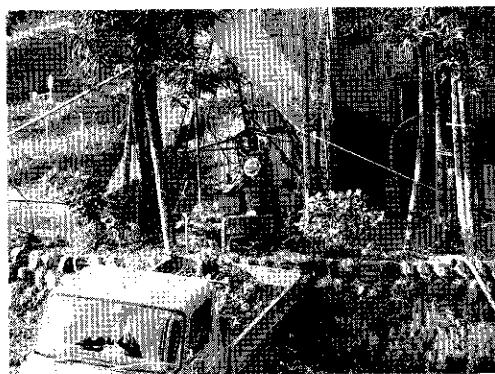
儀明部落に温泉施設

儀明部落に温泉が出ること、ご存じでしょうか? 実は、昔から村松竹一さんの井戸に鉱泉水が出ていましたが、これを分析した結果、温泉であることが分かりました。この温泉を利用して、十日町市の測量会社が保養所を建てたいというところで、このほど井戸の掘り下げと拡張工事が行われました。保養所は、かやぶき屋根の建て物で、儀明部落上

福島部落

地域おこしの拠点 高齢者・若者活性化センター完成

ゼンマイなどの栽培や、しめ縄作りで地域おこしを進めている福島部落に、このほど高齢者・若者活性化センターが完成しました。



▶ 工事中の井戸

の木和田原との境界付近に、二、三年後をめどに建設される予定です。

儀明部落は交通の便も良く、こういった施設と地域の結びつきにより、今後の活性化が期待されます。

このセンターは、国の農業構造改善事業により建設されたもので、総工費は約二千五百万円。建物は一部鉄骨造り木造三階建て、百九十七平方メートル。一、二階はゼンマイ加工や、しめ縄作りを行う作業場、三階はふる場と二十人が宿泊できる集会室となっています。

十一月九日に行われた竣工式で、美農和英区長は



「この施設の完成により、夢のある、明日のある部落にしたい」と挨拶し、大きな期待をかけていました。

現在、同部落では上越の生活協会や上越教育大生と交流を行っています。このセンターを拠点として、ますます交流が盛んになり、地域の活性化に結びつくことが期待されています。

完成した活性化センター④
住民多数が出席して行われた竣工式⑤住民の期待が伺われる



松代 ファミリー スキー場

12月21日

オープン(予定)

スキー場開き 午後1時より

営業時間

平日 午後 1時 ~ 午後8時
土・日 } 午前10時 ~ 午後8時
祝祭日 }

各種料金

- ◎ リフト料金
1 回券 150円 1 日券 2,500円
シーズン券 (ナイター料金含)
大人20,000円 高校生以下15,000円
- ◎ ナイターリフト料金 1,000円
- ◎ レンタルスキー 1 式 2,500円

※ 積雪の状況によりオープンの日が変更になることがありますので、ご注意ください。

お問い合わせは下記へ。

- スキー場管理センター ☎7-3330
- 役場 産業企画課 ☎7-2001



▲靖国神社にて

軍恩松代支部 靖国神社昇殿参拝

軍恩松代支部では、十月の十七、十八日に靖国神社昇殿参拝、多摩御陵、皇居遥拝の旅を実施いたしました。肉親を失った遺族の方も参加され総勢三十二名の旅となりました。数十年ぶりに御

霊に対面した思いを胸に、戦死したふるさとの友人を偲び、平和のありがたさをかみしめて、帰町しました。

(この話題は、田野倉の池田利八さんからいただいたものです。)

蓬平生産組合

松代町農業賞受賞

蓬平生産組合(小堺伯郎組合長、二十一戸加入)が、本年度の松代町農業賞(団体の部)に選ばれ、十一月三日の農業祭会場で関谷町長から表彰されました。

同組合は、山間地農業が低迷する中で、機械化と作業体系の共同化により生産性の高い農業を目指して、昭和六十

二年に同部落の中堅有志により結成されたものです。現在共同作業所、育苗施設、田植機、コンバインなどの所有により、育苗から出荷までの体制が確立されており、農作業の受託も行っています。また、しめ縄制作機も所有しており、冬期間は主婦によるしめ縄作りも行われています。



▲賞状とカップを手にする小堺伯郎組合長(左)と若井信夫副組合長

耕作面積は約二十一ha、平均所得は千六百万円で、今後は規模の拡大や園芸作物への進出により、町のモデル組織としての発展が期待されています。

11月のトピックス

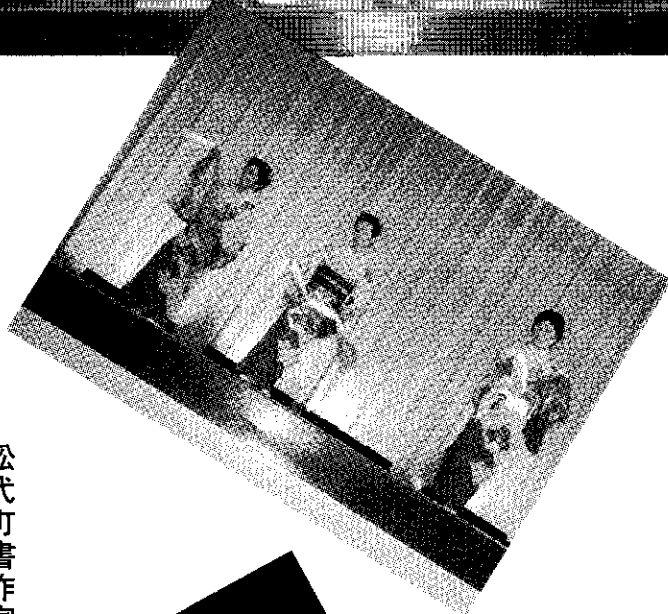
小学校

わら細工で

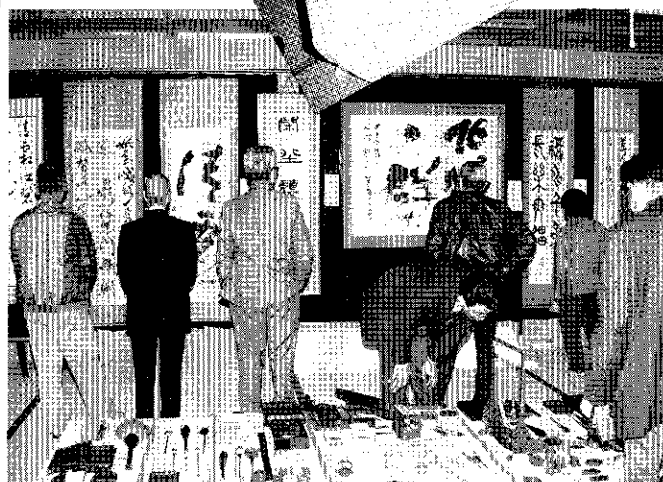


二十九日、
儀明小学校
で児童と部落の老
人による「わら細
工教室」が行われました。
これは、地域とのふれあ
い事業の一環として九年
前から毎年行われている
もので、祖父母との交流
を深めるとともに昔の人
々の暮らしや、文化遺産
を学習することを目的と

▶ 松代町芸能発表会
(松代小学校 3日)



▶ 松代町書作家七人展
(福島集落開発センター 9日～11日)



これは、高齢者・若者活性化センターの完成を記念して開催されたもので、3日間で約300人が見学に訪れ、展示された書に見入っていました。また、7人が所有する珍しい筆や硯(すずり)、文鎮なども展示され関心を集めていました。出展者(敬称略)。小堺学龍(繁憲)、鈴木瑞峰(益蔵)、高沢白龍(敬治)、西潟伯齊(平治)、西潟白舟(浩平)、樋口滴水(堅一)、古島白巖(辰雄)。

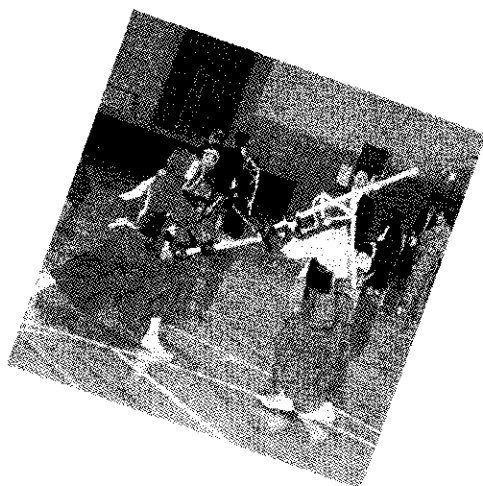


レンズが撮らえた

◀ 第14回協会長杯争奪バドミントン大会
(松代町総合体育館 17日)

結果

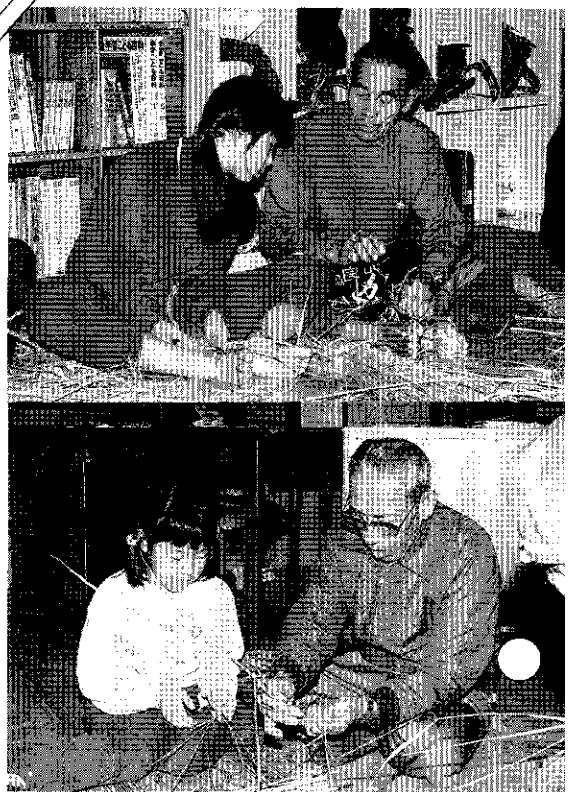
- ◎男子シングルス
 - 優勝 山本勇人 (松代協)
 - 2位 石口博雄 (//)
 - 3位 大淵 (十日町下条ク)
- ◎女子シングルス
 - 優勝 須貝由美子 (松代協)
 - 2位 小堀直美 (//)
 - 3位 田中 (十日町下条ク)
- ◎男子ダブルス
 - 優勝 山本 勇人・市川康男 (松代協)
 - 2位 根津・宮内 (十日町ウイング)
 - 3位 大淵・近藤 (十日町下条ク)
- ◎女子ダブルス
 - 優勝 高橋・宮沢 (十日町ウイング)
 - 2位 佐藤・堀木 (//)
 - 3位 福島・金沢 (十日町下条ク)



剣道大会

儀 明

ふれあい



小堀欣一さんより「昔の子供の手伝いと遊び」という題の講話や、児童による作文発表の後、早速わら細工作りに。低学年は「縄ない」を、高学年は「わらじ作り」を教わり、楽しいひとときを過ごしていました。

◇ ◇

◆第36回郡市剣道大会

(十日町川治小学校 24日)

◎一般高校男子の部(個人戦)
二位 高橋浩輔

寺田分校教員

◆第11回修練館剣道大会

(涌川原村総合体育館 24日)

◎中学男子の部

団体戦 三位

先鋒 関谷 悟

中堅 関谷 努

大将 石口久司

◎個人戦

中学男子 三位 関谷 悟

小学五年 二位 菅井史郎

// 三位 鈴木義昭

// 四年 三位 茂野 収

// 三年 一位 宮沢秀志

// 二位 大野正博

// 三位 関谷 俊

松代町の鳥

シリーズ ⑤⑥

イヌワシ

松 永 洸

今回は、筆者が勤務した三年間には確認できませんでした。松代町のすぐ隣の石黒地区で

中心に、松代町の一部をナワバリにして行動していると思われ、筆者が苦勞して数分間しか観察したことのない、恋人のような気持ちを持っている、ワシタカ目ワシタカ科のイヌワシです。

イヌワシと聞いても、あまりイメージ的に印象の良くない感じがしますが、英名ではジャパニーズ・ゴールデンイーグルと呼ばれ、直訳すれば「日本の黄金の鷲」となりま

す。名前だけでも、今すぐ会ってみたい名前と思いませんか。（筆者はゴールドとつく

その感激は今でも忘れることはできません。その場所は、松代町のすぐ隣の石黒地区です。

仲間と二日前から山に入りキヌウリをかじりながら、タムリミット前に、仲間の一人が、「イヌワシだ！」と声をあげ、悠然と岩山の上空を飛ぶ姿を観察できたことは

幸せの一言につきます。この時の筆者らの顔は、見られた顔ではなかったと思います。本種は、全国でも数えるほどしか生息していません。最近の調査では五百羽位だろうと言われ、減少中の鳥です。

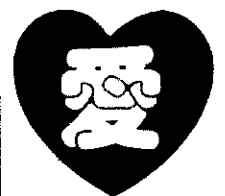
今では、国の天然記念物、特殊鳥類に指定されたり、日米渡り鳥条約の対象鳥に指定されていますが、生息環境の悪化で、動物ピラミッドの頂点に位置する本種のテリトリ

リトリ面積は、二十kmから二百五十km、平均で六十kmですが、生産性の低い針葉樹に置きかえられ、餌の減少による個体数の減少につながっていると思われるのです。

本種は、全長七十六センチcm。頭は褐色、後頭、後頸は黄金暗褐色、背から上尾筒までは暗褐色です。下面は濃褐色で下尾筒は褐色。翼は黒色で風切羽の内側に白色斑があり、これが幼鳥ほど目立ちます。石黒地内で数分間観察した個体は、この白色斑が割合目立つ個体でした。

餌は、ノウサギ、テン、イタチなどの哺乳類、ヤマドリ、キジ、キジバトなどの鳥類やアオダイショウ、シマヘビなどの爬虫類が主です。日本ではヘビが多く捕食されているのが他国と異なっています。

繁殖期の餌でもヘビが多く利用されているようです。繁殖活動は、普通十二月頃から巣の補修が始まり、二月頃から産卵し、一四個の卵を産みます。四十二四十五日間抱卵し、最終的には一羽が巣立つ例が多いようです。



献血を

ありがとう

(太字は400ml献血者)

10月21日
役場前

雄 太 守 幸 忠 子 久 世 子 吉 郎 義 子 靖	岩 一 廣 保 洋 英 久 房 一 正 理 美 津 子	村 目 村 田 田 口 川 上 沢 木 谷 柳 野 島 田	仲 反 中 黒 垣 野 柳 市 井 高 鈴 関 柳 小 野 品	美 江 子 良 子 子 代 人 儀 之 徹 笑 博 子 美 美 勉	和 津 子 一 和 妙 和 勇 盛 浩 岡 橋 日 出 緒 由 木	藤 橋 谷 藤 谷 村 井 本 山 俣 岡 橋 嵐 川 奈 岸 木	佐 高 関 齋 関 中 数 山 村 猪 室 高 五 市 柳 山 齊	孝 一 子 子 夫 子 子 子 夫 松 子 男 美 肇 子 江	正 伸 栄 貞 月 久 由 美 春 新 恵 和 仁 里 秋 秋	村 井 羽 辺 藤 堺 堺 貝 野 沢 美 谷 井 木 柳	中 菅 萬 田 佐 小 小 須 庭 宮 柳 柳 関 関 若 鈴 柳	雄 造 三 守 一 二 子 雄 男 雄 子 行 男 人 子 夫 明	義 栄 昭 健 健 一 敏 松 英 俊 雅 定 幹 美 代 芳 一	堺 川 林 井 澤 山 口 持 口 沢 堺 中 田 田 川	小 市 市 小 柳 富 富 畠 石 米 樋 野 小 田 池 武 浜
-----------------------------	-----------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------	-------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------	-----------------------------------

ご協力

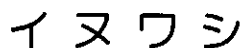
ありがとうございました。

新潟県は、全国的にもイヌワシの生息数が多い地域と見られており、筆者の勤務する東蒲原郡内でも、山岳地帯が多いためか、数羽が生息しているようです。

展されんことを祈念し、松代町の野鳥シリーズを終了させていただきます。

貴重な広報紙に長年駄文を掲載いただきありがとうございました。

今後ともよろしくお願い申し上げます。



今年の「人権」強調テーマは、

- ・国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう
- ・人権の共存
 - 互いに相手の立場を考えて
 - 豊かな人間関係をつくろう —
- ・高齢化社会と人権
 - おとしよりを大切にしよう —
- ・部落差別をなくそう
- ・障害者の完全参加と平等を実現しよう
- ・女性の地位を高めよう
- ・いじめ・体罰の根を断とう

です。

お互いに相手の立場を考え、豊かな人間関係をつくりましょう。

年末年始の火災予防

年末・年始と降雪期を迎え、寒さが一段と厳しく、火気を取り扱う機会も多くなります。

一人一人が注意し、火災を出さないようにしましょう。

今日も 今夜も あしたも 火の用心

お父さん、お母さん、良く見てくださいね!!



鈴木 久代^{ひさよ}
5歳
松代 ふくいや
(松代保育園)



柳 太一^{たいち}
5歳
犬伏 こんや
(犬伏保育園)



柳 さおり^{さおり}
4歳
松代 こがねや
(松代保育園)

老人保健制度改正のお知らせ

▶一部負担金が変わります

医療機関の窓口で支払う一部負担金が、平成4年1月から外来1月 900円、入院1日 600円になります。

	平成3年12月まで (現行)	平成4年1月～ 平成5年3月まで	平成5年4月～ 平成7年3月まで
外 来	1月 800円	1月 900円	1月 1,000円
入 院	1日 400円	1日 600円	1日 700円

- 外来の各医療機関ごとに月の最初の受診日に支払う方式は変わりません。
- 低所得者の入院時一部負担金については、現行通り1日 300円(2か月限度)です。
- 平成7年4月からは、消費者物価の変動率に応じて、一部負担金が変わります。

自衛官募集

来春高校を 卒業される方へ!

大学・専門校等を希望される方は、通学可能な東京周辺の部隊への採用枠が若干ありますのでお早めにご連絡ください。

なお、地元高田を希望される方は来年3月まで受け付けします。

また自衛隊生徒(中卒)は来年1月4日まで受け付け、1月6日試験(高田)となっています。

ご連絡は総務課又は高田募集事務所まで

TEL 0255-23-5519

くらしにやくだつおしらせひろば

こんなとき

こんな年金が受けられます

国民年金には、全国民に共通の給付として①老齢、②障害、③遺族の基礎年金、また第一号被保険者（自営業者や学生など）の独自給付として④付加年金、⑤寡婦年金、⑥死亡一時金があります。

①老齢基礎年金

国民年金保険料を納めた期間や免除を受けた期間を合わせて、原則として二十五年から四十年ある人に、六十五歳から支給します。

②障害基礎年金

国民年金に加入している間に病気やケガをして、障害の程度が一級または二級の障害者になったときに支給します。また、国民年金をやめたあとでも、六十歳以上六十五歳未満の間に初診日のある病気やケガで障害になった場合は、支給することになっています。

③遺族基礎年金

国民年金に加入している人や老齢基礎年金の資格期間を

満した人が亡くなったとき、その人の子のある妻または子に支給します。

④付加年金

付加保険料を納めていた人が老齢基礎年金を受けるとき老齢基礎年金に加算して支給します。

⑤寡婦年金

老齢基礎年金の資格期間を満した夫が年金を受けないで死亡したとき、その妻に六十歳から六十五歳までの間支給します。

⑥死亡一時金

保険料を三年以上納めた人が年金を受けないうちに亡くなったとき、その遺族に支給します。ただし、その人の死亡によって遺族が遺族基礎年金を受けられる場合は、死亡一時金は支給されません。

年末・年始の交通事故防止運動

“安全はみんなの願いゆく年くる年”

年末年始は、忘年会・新年

会をはじめ何かとお酒を飲む機会が多くなり、飲酒運転による交通事故や酔払って道路に寝込み車にひかれるという交通事故が数多く発生しています。

また、道路の積雪・凍結によるスリップが原因の事故が多発するのもこの時期です。

そこで、これらの交通事故を防止するため、12月11日(水)から新年1月10日(金)までの一カ月間実施します。

(重点)

◎飲酒運転の禁止

◎スリップ事故の防止

冬道の安全運転五則

1、スピード10キロダウン。

安全速度を守る。

2、急加速、急ブレーキ、急ハンドル等、急激な操作を避ける。

3、車間距離は、通常の2倍以上あける。

4、視界不良時は、前方をよく見て早目に徐行する。

5、4WDの過信は禁物。

1月10日は110番の日です

県警では、県下全域(佐渡・粟島を除く)の一一〇番通報を本部通信指令室で集中受理し、現場への急行など集中指令することにより、犯罪の早期解決に努めています。

○行動の不審な人が、近所をうろついている。

○深夜、家の回りで不審な物音がする。

○見かけない不審な車(ナン

バーのメモを)が止まっている。

○指名手配犯人に似ている者がいる。

○近くで「助けてくれー」等の悲鳴が聞こえる。

○このような場合は、ためらわず一一〇番通報をお願いします。

〽110番はあなたと警察のホットライン〽

ガス中毒

換気に注意!

プロパンガス、一酸化炭素、二酸化炭素、その他(新建材・化学繊維の燃焼)の有毒ガスが原因となります。ゴムホースがはずれたり、踏んだりして火が消え、そのままになった場合や、閉めきった室内での不完全燃焼や自動車の排気ガスでも起こります。

酸素欠乏、一酸化炭素中毒がいつしよに起こることが多く、頭痛、耳鳴り、めまい、意識障害が起こり、呼吸困難となります。意識より手足の神経が先にやられてしまい、途中でガス中毒に気づいても手足がきかないということがあります。

◎風通しのよいところに急いで移して、着ているものをゆるめて呼吸しやすいようにし、医師の診療を受けます。

※石油ストーブ等の暖房器具を使用する時は、時間を決めて換気しましょう。

あなたの声 コーナー

都会の人に米作りを

東京など大都会には、ふるさとを持たない人がたくさんいると聞きます。作り手のない田んぼがありますので、出来たら都会で定年になった人に、その田んぼを一反歩でも作っていただけたらいいかというか。国土の保全にもなると思いますが、夏だけでも住民票を持って来てくれたら、その子供たちも当町を訪れてくれるものと思います。町が生き残るためには、行政、農協などが一体となり、良いと思うことには、もっとお金を掛けても良いと思いますので、よろしくお願い致します。

お答えします

ご質問のように、田んぼが自然のダムとして治山治水や国土の保全に大きな役割を果たしていることは言うまでもありません。先月、フィリピンで死者、行方不明者合わせて数千人という大きな台風災

害がありました。森林の乱伐による自然破壊が原因といわれています。日本でも今後雨の降れば洪水・地滑りなどの災害、天気が続けば干ばつや渇水などが心配されます。しかし、これらの問題は、一町村で解決出来る問題ではな

いと思しますので、国・県等の対策が望まれます。松之山町の湯山地区では、「グリーンリース」という県の補助事業が進められています。これは、都会の人に水田のオーナーになっていただき、地元の人、その水田の維持管理により収入を得ようというものです。今回のご提案は、これを一歩進めた形のものと思います。しかし、水田耕作は実際にやるとなると例え一反歩であっても、かなりの機械や器具が必要となりますし、農作業の一部を他に委託するとなると、請け負う人や組織が必要となります。また、住むとなれば住宅(宅地)確保という問題も生じてきます。こういった問題は、行政だけで解決出来ることではありません。和歌山県の中津村では、作りの手のない農地を利用して、家庭菜園付きの住宅販売(土地は貸付)をしたところ、大変反響があり、現地見学会も開催されています。これは、民間人で組織する移住促進協

議会が、人口の流入を図り過疎を少しでも食い止めようと進めているもので、希望者には農地の貸付も行っているようです。

現在、「コメ」を取り巻く環境は大変厳しい状況にあります。従って、他市町村の状況なども参考にしながら、今後の松代町や農業の進むべき方向を、いろいろな角度から考えて行かなければなりません。また、今回「東京松代会」も発足しましたので、都会に

年末・年始の防犯運動

本年も残り少なくなりましたが、例年この時期には、心のスキを狙った窃盗(空き巣・忍込み、スリ、ひったくり等)や詐欺(悪質商法等)暴力犯罪等の発生が多くなります。

このため警察では、12月11日から新年の1月10日までを「年末年始の特別警戒」の期間として、防犯組合や関係機関・団体と協力して、犯罪や事故の防止に万全を期すことにしています。

住む方からもご意見をいただき、こういった事業を進めて行かなければならないと考えています。

今回を持ちまして、「声」のコーナーは休ませていただきます。しかし、皆さんからのご意見は、いつでもお待ちしていますので、お気軽にお寄せください。あ、皆様にご紹介する予定です。



ご用心! うまい話に落とし穴

皆さんも一人一人が防犯心がけ、地域での犯罪をなくし、平穏で楽しい新年を迎えましょう。

戸籍の窓口

(10月26日～11月25日受付)

幸せ多い人生を (結婚)

高橋浩一・石井ゆかり
(田沢・新舎)
畔上清二・小山由美子
(蒲生・きかんの)
宮澤竜一・内藤真奈美
(下山・干場)

げんきな良い子に(出生)

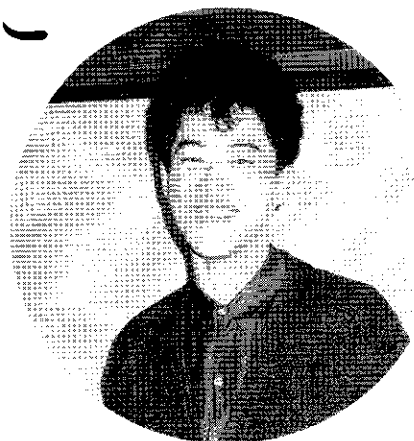
柳 瑞穂・雅彦・裕美
(長女・大伏・政吉)
柳 和実・二郎・ウメノ
(長女・菅刈・善念)
鈴木貴也・政広・良子
(長男・松代・新町)

ご冥福を祈ります(死亡)

米持貞男 74歳
(室野・たぜん)
柳 八郎 85歳
(千年・加平)
関谷ハル 60歳
(松代・やえん)
馬場栄二郎 68歳
(蒲生・清兵)
鈴木彦平 64歳
(松代・清屋)
佐藤愛子 58歳
(竹所・梨の木)
関谷友一郎 74歳
(松代・家持屋)
柳 三太郎 86歳
(大伏・安円度)
室岡町野 61歳
(松代・室岡組)
宮澤ソノ 83歳
(下山・林)

出会いを 大切に

柳 新一 さん
(孟 地)



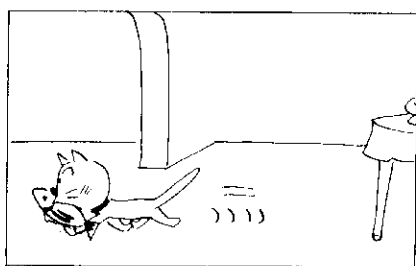
高校を卒業し松代を離れ六年、今年三月に戻って来た。九年前、先輩の勧めと親の気持ちを心に受け、巻町の農館高校へと進路をとった。三年間の全寮制による共同生活、農業後継者として営農学習を中心に農業について学んだ。そして、後継者として、また、農業についてより一層勉強するべきか、それとも：卒業後の進路を考えた。しかし、考えれば考えるほど農業という言葉に敬遠し、いろいろなことに挑戦し経験としたい、東京へと就職を決めた。希望と不安が交錯した複雑な気持ちの中で、社会人としての第一歩がスタートした。「都会では何んでもできる」

「興味・好奇心・そして挑戦」「成功・失敗・挫折・どん底」「就職・転職そしてまた転職」その中で数々の人と出会った。楽しかった思い出も、つらかった思い出も数えきれない。別れもあった。そしてまた新しい出会いも……。そんな六年の中で、人と人との出会いが自分を成長させてくれたのだと思う。だからこれからも出会いを大切に大事に……。そして今、「心」温まる松代を季節とともに体を感じ、これからの自分を見つめてゆきたいと思う。

編集後記

▼「もうーいくつ寝るとお正月 お正月には・・・」と歌にもあるように、子供のころは正月が待ち遠しいものでした。が、最近では、またひとつ歳を取ると思うと、何かセンチな気分にもなっています。まあ、こればかりはくどいても仕方ありませんので、一日を精一杯生き、美しく年老い、愛される老人を目指したいと考えています。(どこからか無理だという声が聞こえてきそうかな・・・) ▼来月号から広報が今より一回り大きいA4サイズになります。また、「松代町の野鳥」「レンズが撮らえた」「声」は、今回をもって一応終了させていただきます。野鳥については、続けていたくださったのです。が、松永さんは現在、津川警察署の防犯少年課長の要職にあり、多忙のため継続は無理ということ、やむなく終了させていただきますことになりました。松永さん、長い間大変ありがとうございました。

西村宗



文

茲



俳句

国道に粃干しもして深山住み
 六花
 芋の葉に音たてて来し初時雨
 世 香
 陽を吸つて枯野ふくらむ中に
 竹つ 枯 水
 出稼ぎの家の一灯冬に入る
 昌 弘
 兎にも角にもわが故郷は紅葉
 去 水
 かな
 野沢漬妻の秘伝の塩加減
 たつお

傘低く歩く人の背冬めきぬ
喜沙
寝たきりの母に紅葉の窓開く
公鳴
豆を打つ老婆小春に恵まれて
とし子
霜月や農業祭の餅を搗く
一元
早々と女主人あるじの雪囲い
紅茶
落葉掃く石佛守りの翁かな
淡水
出直しの利かぬ齡や返り花
耕山
山椒魚住めると言える谿紅葉
月日
雪囲い実南天だけのこしけり
鐵堂
山あいに残りし稲架や雨つづ
山葉

短歌
林檎狩り

富沢
和風

離村せし主なき跡や大紅葉
 折人
 ふんわりと乗りたい様な秋の
 翔山
 雲
 蜘蛛の巣に枯葉一枚昏れ残る
 泥水
 小春日の匂うふとんに眠りけ
 耕人
 り
 短歌 林檎狩り
 富沢 和風
 待たれたる旅なり長野の林檎
 狩胸弾ませてバスに乗り込む
 松寿^{たけい}大学^{がく}の友と訪ねし信濃路
 は林檎の香り街を包めり
 腰伸ばし林檎もぐ手も弾みを
 りこの時ばかりは老を忘れて
 紅葉の軒端に迫る山の湯に手
 足伸ばしてひと日楽しむ

6	5	4	3	2	1	
				酒	角	一
			卦		斗	二
		角	垂			三
						四
				金		五
						六
						七
						八
						九

詰将棋

出題 八段 北村昌男

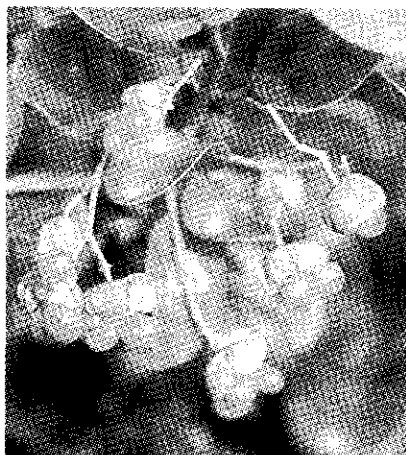
出題 八段 北村昌男

持駒 飛歩

「諸將並正將」2、飛、1、玉、1西
歩、同玉、1二飛成、同銀、1五金、
1玉、2角成まで9手詰め。
《解説》2、飛に1一玉なら1歩、
同銀、3二飛成まで。上に渡ける玉に
は、5手目の1二飛成が必殺投となり
ます。

庭の草木

マ
サ
キ



海岸に自生が多いが、生け垣にも植えられる常緑樹。葉は厚く深緑色で、光沢がある。枝は緑白色で、果実は三、四片に裂け、橙赤色の假

種皮をつけた種子があらわれる。

マサキの古名はハヒユミとされ、マサキは真^{マコ}青^{オキ}木から転化したのではないかの説がある。一般には木と正を合成した柁を書き、マサキと読ませるのは日本製の漢字だそうです。